

# メールアドレス漏洩の発生につきまして

2020年9月2日

日本工業大学  
学長 成田健一

## メールアドレス漏洩の発生につきまして

本学が運営する工業技術博物館が、その関係者に対して講演会開催案内の電子メールを送信する際、同報の方々のメールアドレスを「宛先」に入力して送信したため、全員のメールアドレスが表示された電子メールを送信してしまう事案が発生いたしました。

このような事案が発生したことについて深く反省するとともに、関係者の皆様には多大なご迷惑をおかけしましたことについて、改めてお詫び申し上げます。

本学としては、情報セキュリティに関する教職員への指導をより一層強化し、再発防止に努めてまいります。

### 1. 本件の概要

本件は8月27日(木)21時8分頃、関係者に対して電子メールを送信した際、メールシステムの制御を勘案し、7分割にして送信した電子メールのうち1件(99名分)について、メールアドレスが表示される形式で送信してしまいました。電子メール送信後、宛先全員のメールアドレスが表示されていることに気づき、工業技術博物館の館長名で関係者にお詫びと受信した電子メールの削除をお願いする電子メールを送信しました。

### 2. 漏洩した情報

工業技術博物館関係者(99名分)のメールアドレスとなります。氏名・住所・電話番号等、その他の個人情報の漏洩はございません。

### 3. 本件の発生原因

宛先に複数の団体様などを含む電子メールを一斉送信する際は、宛先を「BCC」として送信しておりますが、本件については誤って「宛先」として送信したのが直接的な原因となります。これは、メール送信担当者による電子メール送信前の宛先確認が不十分であったこと、およびチェック体制に不備があったことが原因となります。

### 4. 本件への対応

9月1日(火)19時6分に、該当者(99名)に対して、不適切な電子メール送信についてのお詫びと受信した電子メールを削除するお願いについて、宛先を「BCC」とした電子メールにて送信いたしました。

並行して、本学の教職員に対して本件の発生を周知するとともに、再発防止について注意喚起をいたしました。

### 5. 再発防止策

電子メール送信手順について、メールアドレスの設定方法やチェック体制を改めて確認し、実行するとともに、教職員に対して電子メール送信手順を含む情報セキュリティ教育と啓蒙の更なる強化に取り組み、再発防止に努めてまいります。

※本件に関する問合せ先

日本工業大学 工業技術博物館

345-8501 埼玉県南埼玉郡宮代町学園台 4-1

Tel. 0480-34-4111(大学代表) 内線 2381